

2 幼稚園

幼稚園教育

◇今年度の重点

- (1) 幼稚園教育要領を踏まえた創意ある教育課程の編成・実施と適切な評価及び工夫・改善
- (2) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の推進

◇現状と課題

- ・ 幼児期の発達の特性を踏まえた適切な教育課程の編成・実施
- ・ 幼児を健やかにはぐくむ環境の確保（人材育成・ICT環境整備や活用の推進）
- ・ 特別な配慮を必要とする幼児への指導

(1) 幼稚園教育要領を踏まえた創意ある教育課程の編成・実施と適切な評価及び工夫・改善

- ・ 幼稚園教育要領のねらい及び内容を踏まえ、幼児の発達の理解に基づき指導計画を作成する。
- ・ 個々の幼児が直面している発達の課題を把握し、発達が促されるような体験の連続性を考え、教育的な価値付けをしながら意図的、計画的に環境を構成する。とともに、活動に沿った必要な援助を行う。
- ・ 日々の記録等から指導の過程を振り返り、幼児理解を深め、幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、指導の改善及び指導計画の見直しにつなげる。
- ・ 保育研究や園内研修の工夫・充実を図る。

(2) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の推進

- ・ 近隣の幼児教育施設や小学校との合同の研修会や協議会、保育参観や授業参観などの機会を設け、互いの教育内容等や学びの連続性について共通理解を図るとともに、幼児と児童の交流活動や小学校体験等の活動を実施する。
- ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、幼小の学びの連続性について理解を深め、接続期におけるカリキュラム（アプローチ・カリキュラム）の工夫・改善を図る。